



ぽかぽか



医療ソーシャルワーカー及び ケアマネジャーの業務について(お願い)

全国で新型コロナウイルスへの感染予防対策が講じられておりますが、協和中央病院でも、入院患者様への面会を禁止しているところです。

そのため、医療ソーシャルワーカーの業務において、ご家族などとの療養相談や退院に向けてのお話合いに支障をきたし、皆様にご迷惑をおかけするケースが出ております。

ケアマネジャーについても、厚生労働省から感染予防や訪問業務に関する通知が多数あり、それらの内容を根拠とし、毎月のモニタリング訪問（利用者様の生活状況や介護サービスの経過の把握、次月の介護サービスの検討など）を極力控え、その旨電話でお伝えしております。

医療ソーシャルワーカー及びケアマネジャーは、できる限りの感染予防に努めておりますが、新型コロナウイルス感染が収束するまで、皆様のご理解をお願いいたします。

令和になって初めての4月（新年度）を迎え、本来であれば、ぽかぽか陽気に誘われ、身体も心も活動的になる季節ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で、私達の生活も一変してしまいました。

患者様、利用者様におかれましても、感染予防に努め、この局面を乗り越えましょう。

医療福祉支援相談室
室長 青柳 利之



～ 新型コロナウイルスを防ぐには ～

<新型コロナウイルス感染症とは>

発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。

特に ご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

新型コロナウイルスは 飛沫感染と接触感染により感染します。

<日常生活で気を付けること>

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押えると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人込みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

厚生労働省HPより引用

☆ 手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのぼすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗いします。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

☆ 咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う

2 ゴムひもを耳にかける

3 隙間がないよう鼻まで覆う

(イラスト：政府広報オンライン)

★ ご意見・ご連絡先 ★

社会医療法人 恒貴会 協和中央病院
医療福祉支援相談室
発行責任者 青柳 利之

〒309-1195
茨城県筑西市門井1676番地1

TEL 病院代表 0296-57-6131
居宅介護支援直通 0296-57-7205
医療福祉相談直通 0296-57-7230
(休日・夜間 090-6935-3337)

FAX 0296-57-4676
URL <http://www.kyowachuo.jp>
Eメール renkei@kokikai.com